



オンラインで交流を深める

10月8日(金)、ユジノサハリンスク市と稚内市友好都市提携20周年記念事業として、サハリン国立総合大学と稚内北星学園大学の学生が、オンラインでの「eスポーツ交流」を楽しみました。新型コロナウイルス感染症の影響で渡航が困難となったことにより企画されたもので、自己紹介をした後、早速サッカーゲームで対戦。1試合10分間で3試合を行い、好プレーが出たときにはガッツポーズで喜びを分かち合う姿も。試合後にはお互いに健闘を称え合い、画面越しの交流でしたが、有意義な時間を過ごしました。



仲村房次郎さんへ「一代稚内市民」の称号を授与

10月1日(金)、長年にわたり、稚内市の発展に尽力してきた仲村房次郎なかもろふさじろうさんの功績を称え、工藤市長から歴代初となる「一代稚内市民」の称号が授与されました。仲村さんは、9月30日に稚内市から横浜市に住民票を移しましたが、工藤市長から「市民としてのご縁は、今後も切らないでください。これまで大変お世話になりました。」と、感謝の言葉が伝えられました。



ズームアップ

景色を楽しみながら笑顔でゴール!

10月3日(日)、JRの利用促進と健康づくりを目的に「ちょい旅ウォーキング」が開催され、4歳から86歳までの市民28人が参加しました。稚内駅でJRの職員が、宗谷本線の歴史などについて講話したあと、普通列車で豊富駅へ。到着後、スポーツ推進員の誘導でゴールの豊富温泉「湯の杜ぽっけ」までの約6kmのウォーキングに出発。秋晴れの下、いつもと違った風景を楽しみながら、清々しい汗を流しました。



自分の将来や進路の参考に

10月13日(水)、潮見が丘中学校では、人生経験豊富な稚内市出身の先輩が講師となって「ふるさと・子ども夢プロジェクト」が開催されました。これは、稚内の子供たちが夢と希望をもって、たくましく成長してほしいと願い、毎年開催されているもので、今年で7回目を迎えました。講師である根生道明ねおいさんは、これまでの経験を振り返り、「困った時には、手を差し伸べてくれる先輩や同僚がいた。苦しい時には、助けてくれる友人や知人を大切にしてください」と呼びかけ、生徒たちは、真剣な眼差しで講演に耳を傾けていました。



有事の時は頼りになります!

10月9日(土)、認定NPO法人全日本ヘリコプター協議会と稚内市は、「災害時におけるヘリコプターの出動に関する協定」を締結し、稚内北星学園大学で調印式を行いました。同協議会は、ほかの自治体とも災害協定を締結しており、本市で18カ所目となります。この協定により、災害が起きた場合は、稚内市からの要請に基づき、災害範囲の調査フライトによる情報収集のほか、災害物資や人員の輸送などの支援活動を行うこととなり、頼もしい“助っ人”が仲間入りしました。

稚内北星学園大学 公開講座のご案内

稚内北星学園大学では、市民の皆さんを対象とした公開講座を開講します。ぜひご参加ください。

問い合わせ/稚内北星学園大学 地域創造支援センター ☎32-7511

申込方法/

①申し込みフォーム
二次元バーコードから入力してください。



②電話

住所、氏名(フリガナ)、年齢、日中に連絡のつく電話番号、メールアドレス、受講希望講座名をお知らせください。

《注意事項》

講座開講の3日前までに申し込みください。当日の飛び入り参加はできません。中止・延期の場合は、電話またはメールで、申し込みいただいた方に直接ご連絡します。

講座名	日時	場所
Mayaを使って、CGで簡単なキャラクターを作ってみる	11月17日(水) 18:30~20:00	新館2階1201教室
OpenStackで始めるIAAS環境構築入門	11月18日(木) 18:30~20:00	新館2階1201教室
AIに背中を預けるには ~人口知能と安全性について~	11月24日(水) 18:30~20:00	本館3階301教室
翻訳を考える ~文学作品を中心~	11月26日(金) 18:30~20:00	本館3階301教室
曲率の考え方 ~空間の“曲がり具合”をはかる~	11月29日(月) 18:30~20:00	本館3階301教室
稚内市津波ハザードマップを活用した避難経路の検討(2) コンピュータ実習編	11月30日(火) 18:30~20:00	新館2階1201教室
聞こえる回覧板 ~コミュニティ放送が成す共助~	令和4年3月9日(水) 18:00~19:00	F Mわっぴ~で放送